

政策02 明日につながる産業の振興

評価項目	評価
施策03 商業の振興	概ね適切

【参照：資料 - 7】

担当部署の評価内容	委員会の指摘事項等	担当部署の対応
<p>【施策の達成状況】 札幌市の大型小売店販売動向によると、全店ベース、既存店ベース共に減少傾向が続いているが、品目別では飲食料品販売額が前年を上回るなど、一部で持ち直しの動きもみられる。（平成22年度の実績値算出にあたっては、平成21年度実績値に北海道経済産業局・北海道大型小売店販売動向前年比▲0.56%を乗じている。）</p>	<p>「札幌市の大型小売店販売動向によると」とあるが、なぜここに札幌市の話が出てくるのか説明がないと誤解を招く。</p>	<p>指定統計調査が実施されないため成果指標が把握できないので、代わりに札幌圏のデータを用いて推計しようという意図であったが、説明不足である。表現を見直す。</p>
	<p>「飲食料品販売額が前年を上回る」とあるが、なぜ持ち直したのか原因分析が記載されていない。</p>	<p>原因を分析して記載する。</p>
	<p>5名未満の事業所数の推移も達成状況の欄に記載すべきである。そうしないと、指標の5名未満の販売額割合の増減が、事業所数自体の増減によるものなのかという原因分析に結び付かない。</p>	<p>指定統計調査を基にした独自集計のやり方について統計担当と相談し、可能であれば達成状況に記載して原因分析する。</p>

政策02 明日につながる産業の振興

評価項目	評価
施策03 商業の振興 基本事業01 商店経営の充実	概ね適切

【参照：資料 - 8】

担当部署の評価内容	委員会の指摘事項等	担当部署の対応
<p>【事業の達成状況】 江別市商工業設備資金の活用により市内小売業者への資金調達を支援するとともに、該当店舗においては事業拡大と個別消費者ニーズを踏まえた売り場改善を図っている。</p>	<p>景気の低迷が続き、これだけ売り上げが落ち込んだり、資金繰りに苦しんでいる事業所が多い中で、なぜ22年度の商業系の融資実績が1件だけだったのか。原因分析が記載されていない。</p>	<p>リーマンショック後の金融不安で事業所が設備投資まで手が回らなかったことが原因だと思うので、こうした点を達成状況に記載していくようにする。</p>

担当部署の評価内容	委員の意見
<p>【事業の成果指標】 店舗改善・経営改革した卸・小売者数 【初期値(H19) 前期4年間 3件(累計)】</p>	<p>商工会議所や行政がどれだけ事業者を支援しているのかがわかる成果指標が必要ではないか。</p>
	<p>店舗改善・経営改革をした小売業者に対して、その後の改善効果などを把握して検証すべきではないか。</p>

政策02 明日につながる産業の振興

評価項目	評価
施策03 商業の振興 基本事業02 商店街の活性化	概ね適切

【参照：資料 - 8】

担当部署の評価内容	委員会の指摘事項等	担当部署の対応
【事業の達成状況】 販売形態については、ネットスーパーや個別宅配など多様化が進んでおり、今まで以上に店舗への来店を誘引する機会づくりが求められる。こうしたことから、商店街が行う集客イベントへの助成等を行い、客数増を支援している。	達成状況の欄で「何をやっているか」は記載されているが、「なぜ」という原因分析が抜けている。	原因を分析し記載するよう検討する。

担当部署の評価内容	委員の意見
【事業の目的】 消費者にとって便利で魅力のある地域密着型の商店街づくりを進め、日常、地元の商店街で買物をする人の満足度を高めます。	目的に「日常」という言葉があるのに対して、意図の中では「販売額を増やす」とある。「日常」という言葉からはいつも利用している固定客を連想してしまうのだが、「販売額を増やす」ためには、新規客を獲得して客数自体を増やすことが焦点になってくるように思う。その意味で「日常」という言葉は適当ではないように思える。
【事業の成果指標】 日常的に商店街を利用する市民割合	「日常的に商店街を利用する市民割合」というアンケート調査だけでは少し物足りないように思う。地域密着型の商店街づくりを進めるといふ目的からすると、来街者数を把握しておく必要があると思う。

政策02 明日につながる産業の振興

評価項目	評価
施策03 商業の振興 基本事業03 観光・イベントによる賑わいの創造	概ね適切

【参照：資料 - 9】

担当部署の評価内容	委員会の指摘事項等	担当部署の対応
<p>【事業の達成状況】 観光入り込み者数自体は減少しているものの、今後も食の展開と連動した「グリーンツーリズム」等、提案型・体験型の観光客呼び込みを図り、より印象に残る地域提案・PRを図っていく。また、食を軸とした観光誘客事業等により、広く集客が見込まれる「北海道の観光と物産展」での地域産品の振興など、道外での周知も行っており、入り込み客数の増加を目指している。</p>	<p>初期値に比べて成果指標がかなり減少しているが、その原因などが記載されていない。</p>	<p>平成21年度から指標の集計方法を変更したことが1つの要因であるが、初期値の扱いや総合計画との兼ね合いも考えて、どのような表現にすればよいのか検討する。</p>

担当部署の評価内容	委員の意見
<p>【意見・提言】</p>	<p>まちづくりの一環として展開される観光イベントは、他市の事例を見ても非常にうまく行っていることが多い。江別市もそうした事例に学びながら効果的な宣伝方法を使って、大々的に事業を進めてほしい。</p>